

島田市における暑さ対策について

(健康福祉部健康づくり課)

(危機管理部危機管理課)

気候変動の影響により、国内の熱中症死亡者数は増加傾向が続いており、今後、地球温暖化が進行すれば、熱中症による被害がさらに拡大する恐れがある。このような中、令和6年4月1日に改正気候変動適応法が全面施行され、「熱中症特別警戒情報」の創設、市長によるクーリングシェルター（指定暑熱避難施設）の指定が可能となるなどの措置がされた。

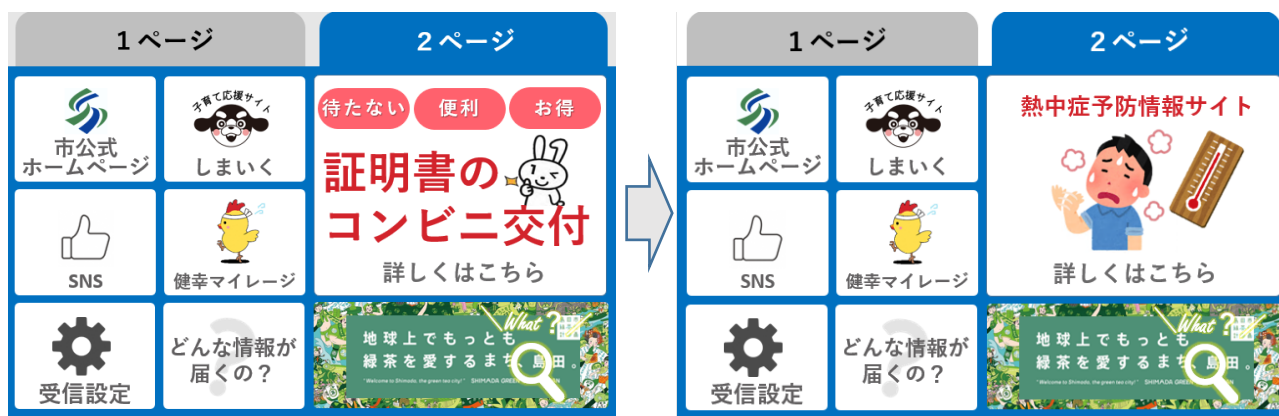
これに伴い市では、本格的な暑さが始まる梅雨前の時期から以下のとおり積極的に熱中症対策に取り組んでいく。

1 暑さ指数の公表

改正気候変動適応法では、暑さ指数に応じて熱中症警戒情報や熱中症特別警戒情報を発表することにより、熱中症予防行動を促すこととしている。しかし、警戒情報発表時点では、既に熱中症の兆候が生じている場合も十分考えられる。

そこで、熱中症の危険性に対する「気づき」と「早めの予防行動」を促すことを目的として、新たにホームページ及び公式LINEにて国の公表サイトにリンクさせ、暑さに対する市民への注意喚起を行う。

公表期間：令和6年5月31日から9月30日まで



※ 暑さ指数 (WBGT) とは (WBGT:Wet Bulb Globe Temperature)

人体と外気との熱のやりとり (熱収支) に着目し、気温、湿度、日射・輻射、風の要素をもとに算出する指標

暑さ指数 (WBGT)	注意事項
危険 (31 以上)	外出は避け、涼しい室内に移動する。
嚴重警戒 (28 以上 31 未満)	外出時は炎天下を避け、室内では室温の上昇に注意する。
警戒 (25 以上 28 未満)	運動や激しい作業をする際は定期的に十分に休憩を取り入れる。
注意 (25 未満)	一般に危険性は少ないが激しい運動や重労働時には発生する危険性がある。

2 夏のお休み処（クーリングシェルター）の設置

地球温暖化の影響で深刻化する熱中症対策の一環として、直射日光を避け夏の暑さで消耗した心身を癒すため、市内の公共施設、市内ウエルシア薬局店舗内及び市内島田掛川信用金庫一部支店に「夏のお休み処」としてクーリングシェルターを設置する。

設置期間：令和6年6月1日から9月30日までの各施設の営業日

（市役所本庁舎（1階ロビー）は6月10日から、島田掛川信用金庫2支店は6月中に設置）

設置場所：市役所本庁舎（1階ロビー）、プラザおおるり東館、保健福祉センター、かなうえる（金谷支所）、川根支所、くらら（初倉公民館）、みんくる（金谷公民館）、ロクティ（六合公民館）、初倉西部ふれあいセンター、北部ふれあいセンター、島田図書館、金谷図書館、川根図書館、地域交流センター歩歩路、ウエルシア薬局（9店舗）、島田掛川信用金庫（2支店） 計25か所

※設置施設は今後増やしていく



3 熱中症対策アンバサダーの養成

大塚製薬株式会社との協定により、熱中症対策の啓発・普及活動の一環として、熱中症に関する正しい知識を伝える“確かな人材”の育成を行う、熱中症対策アンバサダーを昨年度に引き続き養成する。

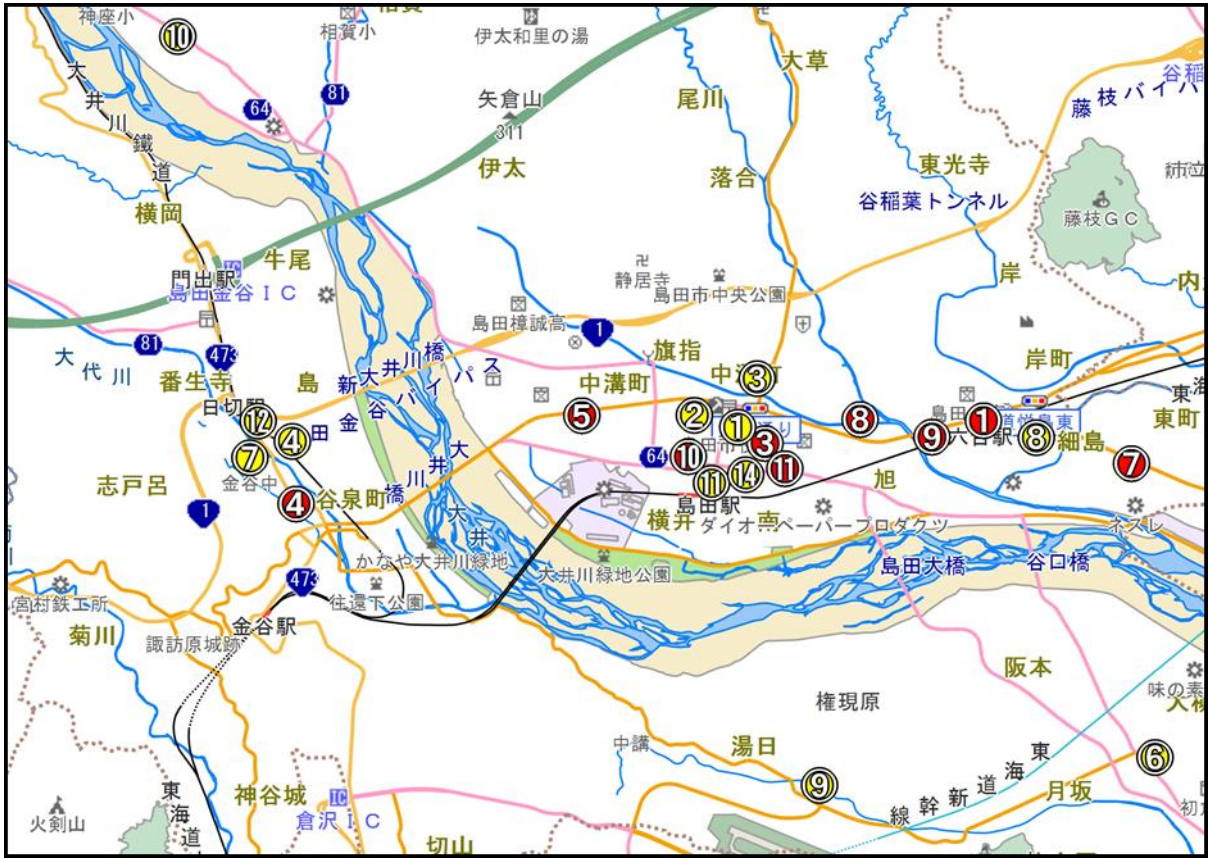
対象者：スポーツ少年団指導者やスポーツ推進員、保・幼・こども園の保育士及び教諭、児童クラブ指導員、市内小・中学校教諭、介護事業所職員、福祉事業所職員等

実施方法：大塚製薬株式会社が実施している講座（オンデマンド形式）を活用し、市が受講生を募集し、アンバサダーを養成する。

募集期間：令和6年6月1日から9月30日まで

参考：昨年度認定者数 35人

夏のお休み処（クーリングシェルター）設置場所一覧



● 公共施設

①市役所本庁舎内正面玄関横	②プラザおおるり	③保健福祉センター	④かなうえる(金谷支所)	⑤川根支所
⑥くらら(初倉公民館)	⑦みんくる(金谷公民館)	⑧ロクティ(六合公民館)	⑨初倉西部ふれあいセンター	⑩北部ふれあいセンター
⑪島田図書館	⑫金谷図書館	⑬川根図書館	⑭地域交流センター歩歩路	

● 民間施設

①ウエルシア薬局島田道悦店	②ウエルシア薬局島田川根店	③ウエルシア薬局島田大津通店	④ウエルシア薬局島田金谷店	⑤ウエルシア薬局島田若松店
⑥ウエルシア薬局島田井口店	⑦ウエルシア薬局島田しずてつ東町店	⑧ウエルシア薬局島田御飯屋店	⑨ウエルシア薬局訪問薬局島田	⑩島田掛川信用金庫島田本店営業部
⑪島田掛川信用金庫七丁目支店				